# 回転ロール表面測定用温度センサ JBS-3898

## ■ 特 長

JBS-3898は、小型で取付が簡単な表面温度測定用の 温度センサです。

バネの力で測定面に接触させて安定した温度測定を 非接触式では、測定困難な光沢のある 実現します。 回転ロール・ベルトの表面温度も簡単・正確に測定 できます。



## ■ 仕 様

熱電対の種類:・タイプ K クラス2 (JIS C1602-1995) 許容差 ・タイプ T クラス 1 (JIS C1602-1995)

測 定 精 度 : タイプK

±2.5°C [0~50°C]

±(1.0°C+0.03|t|)または±0.045|t|のどちらか大きな値

[50~300℃] t: 測定温度

タイプT

±2°C [0~50°C]

±(0.5℃+0.03|t|) [50~100℃] t: 測定温度

間 :タイプK、ガラス被覆リード線 1.0秒(63.2%)typ. 3.6秒(95.0%)typ

タイプK、フッ素樹脂被覆リード線 1.2秒(63.2%)typ. 6.3秒(95.0%)typ

タイプT、フッ素樹脂被覆リード線 2.0秒(63.2%)typ. 6.0秒(95.0%)typ

使 用 温 度 範 囲 : タイプ K 0~300℃ (ガラス被覆リード線の場合)

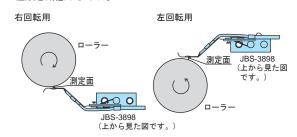
タイプK 0~200℃(フッ素樹脂被覆リード線の場合) タイプT 0~100℃ (フッ素樹脂被覆リード線の場合)

: SUS304, 幅 7mm, 厚み 0.15mm : ガラス被覆 素線径(φ0.32) 線 フッ素樹脂被覆 素線径(φ0.2)

量 : 約23g(ガラス被覆、リード長:3m、端末:M3用Yラグ端子の場合)

## 右回転用・左回転用の2種類を用意

ローラの回転方向・取付方向により、右回転用・左回転用の 2種類を用意しました。



#### 型 式

仕 様	仕様コード				
	JBS-3898	-0000-000-00-0			
リード線 長 (L)	単位mm(100mm~8000mm) (L=100~990mmは10mm単位で指定 L=1000mm以上は500mm単位で指定)	0000	 	       	
リード線被覆の 種類	ガラス被覆(K熱電対のみ) フッ素樹脂被覆	EXB EXF	-		
端末処理	M3用Yラグ端子 M4用丸ラグ端子 未処理		Y3 R4 N		
熱電対種類	K熱電対 T熱電対			K ¦	
ばね方向	右回転 左回転				R L

### ■ 外形寸法図

※ 図は、右回転用です。 端末処理 シリコンワニス Y型端子 溶接後ハンダ付 リード線 (素線) 22 リベッ 銀ロー付け \_15±0.2 43.5 0 50 13 45 2-M4 SUS304 t=0.15 41

単位:mm